

【43】平成22年2月 気仙沼を襲った津波

(2分3秒) - 映像解説 -

<映像の概要>

映像は、南米のチリ中部沿岸を震源とする地震で発生した津波が、宮城県気仙沼市の沿岸部に押し寄せた様子を撮影したものです。

<災害の概要>

平成22年（2010年）2月27日（土）に南米のチリ中部沿岸で発生した地震（マグニチュード8.6）により、津波が発生しました。その津波が日本にも到達する見込みであることから、翌日2月28日（日）の9時33分、気象庁より、大津波警報、津波警報、津波注意報が日本各地の沿岸部に発表されました。この津波による人的被害は幸いにもありませんでしたが、特に宮城県気仙沼市では、津波が海岸を越えて市内に流入し、床上浸水2棟（全国で6棟）、床下浸水36棟（全国で51棟）の住宅被害が発生したほか、カキやワカメなどの養殖施設が流されるなどの被害が発生しました（平成22年3月8日12時現在）。

<映像の流れ>

映像は以下の流れのとおりです。

見出し	内容
魚市場に押し寄せる津波 (00:00~00:51付近)	津波が岸壁を越え、魚市場や道路に押し寄せています。 道路を通行中の自動車が津波を避けています。
沿岸部の道路が浸水する様子 (00:52~01:36付近)	津波が沿岸部の道路に浸水してきた様子です。
気仙沼湾内の養殖施設が流される様子 (01:37~02:03付近)	気仙沼湾内に設置されていた養殖施設が津波により、流されている様子です。

※ 映像中、撮影年月の表示「2008」年は「2010」年の誤りです。